

回復期リハビリテーション病棟へ
入院される患者様・御家族様へ



医療法人 光臨会

荒木脳神経外科病院
リハビリテーション部

回復期リハビリテーション病棟の リハビリってなに？

家庭復帰



社会復帰



寝たきり予防



を目的に集中的なリハビリテーションを行う病棟です。

病棟のスタッフ一丸となって、患者様、ご家族が生きがいを持って生活できるように、サポートしていきます。

スタッフからのお願い

病棟のスタッフに
お世話してもらおう



という考えから…

自分自身で
自分らしい生活を送る
ことを目指しましょう！

私達スタッフは、患者様が、**自分らしい生活**を取り戻せるよう、以下を率先して取り組みます。

1. 食事は食堂へ行き、口から食べて頂く取り組みを推進します。
2. 洗面は洗面所で朝夕、口腔ケアは毎食後の実施を支援します。
3. 排泄はトイレで行い、オムツは極力使用しないよう支援します。
4. 入浴は週3回以上、なるべく浴槽に入れるよう支援します。
5. 日中は普段着で過ごし、更衣は朝夕行えるよう支援します。



リハビリスタッフさんに
体を治してもらおう



という考えから…

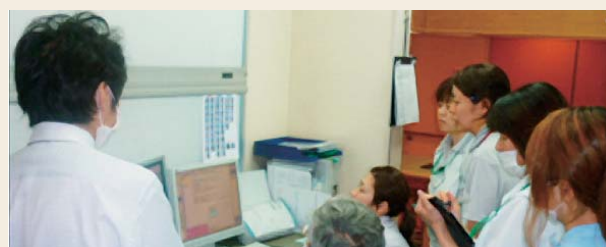
リハビリスタッフと一緒に
目標に向かって
進みましょう!



回復期リハビリテーション病棟の流れ

回復期リハビリテーション病棟へ入棟

第1回カンファレンスの実施
(約1週間以内)



主治医・看護師・相談員・リハビリスタッフで、患者様に合った目標を話し合います。

カンファレンス

ケアプラン

目標の見直しを毎月2回行います。

目標に合ったリハビリテーションを行います。

調理練習



家族のためにご飯を作ってあげたい!!

食材の買出しから調理まで自宅での様子を想定して**調理練習**を行います。

入浴練習



大好きなお風呂に毎日入りたい!

体が動かしにくい場合どうやって洗えばいいかなど**入浴練習**を行います。

家族指導



介助方法は
どうやれば
よいのかしら？

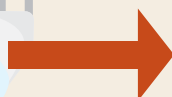


自宅での生活を想定して、歩行練習や車いすへの乗り移りなど、ご家族への介助指導を行います。

外出・外泊練習



本当に今のままで
帰れるのかしら…



外出や外泊練習を繰り返すことで退院までの不安や何が難しいのかを確認します。

退院前訪問



ご自宅へ伺い、手すりなどの**住宅改修**のアドバイス等をさせていただきます。

退院時指導



退院後のフォローアップ

自主トレーニング指導や、訪問リハビリテーション、通所リハビリテーションなどのサービスの紹介をさせていただきます。



退院



毎日の生活はどんな感じ??

7:00

起床、顔を洗う、服を着替えるなどの朝の身支度



1日の流れを作るためには朝しっかりと起きましょう。
病棟生活やリハビリテーションで必要な、動きやすい服や靴をご用意下さい。

7:30

朝食、食後の歯磨き、トイレ



ベッドは寝る場所です。食事はなるべくベッドから起きて摂りましょう。

9:00~11:45

リハビリスタッフとのリハビリテーション



リハビリテーションプログラムの内容は患者様1人1人の目標によって異なります。
担当のリハビリスタッフとたくさん話し合ってください!

12:00

昼食、食後の歯磨き、トイレ

13:15~17:45

リハビリスタッフとのリハビリテーション



体力を少しずつつけるため、リハビリテーション以外の時間も起きて活動する習慣をつけましょう。

18:00

夕食、食後の歯磨き、トイレ、着替えをして寝る準備

21:00

消灯



病棟での生活すべてが在宅復帰、社会復帰のための準備です。

回復期リハビリテーション病棟の特色は?

リハビリスタッフとの練習だけでなく、
病棟で過ごす全ての働きかけがリハビリテーションです。

病棟レクリエーション

月1回、病棟スタッフ、患者様とともにカラオケや映画鑑賞などのレクリエーションを行っています。



春のお花見!! ▶

365日リハビリテーション

当院ではリハビリテーションを**365日**実施しています。

毎日どのくらい
リハビリテーションを
するの?

現在の医療制度では、1日**最大3時間**まで認められています。
また、患者様の状態や予定などに合わせながら実施しています。

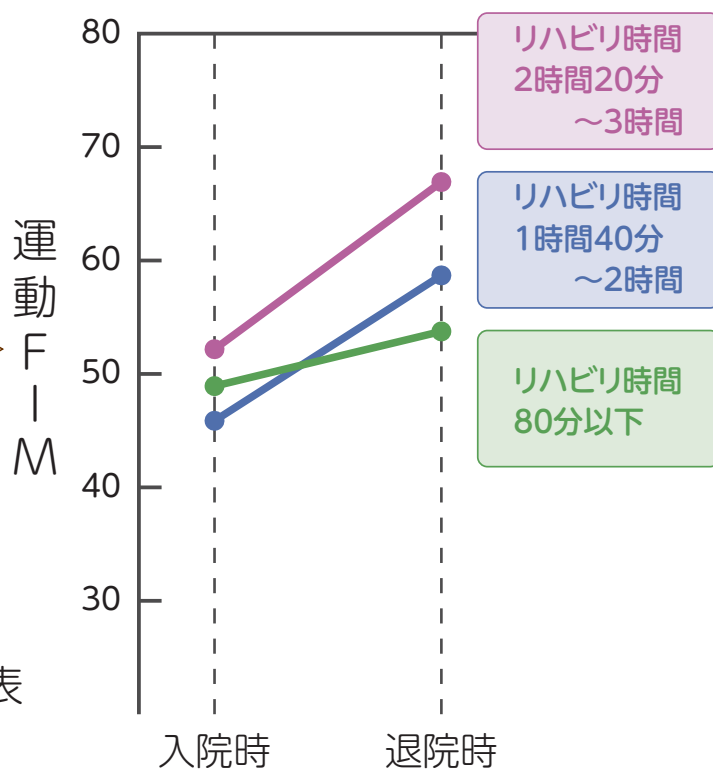
365日リハビリテーションを
するとどんないいことが
あるの？

365日のリハビリテーションを行うことで、
「能力が高まった!!」「入院の期間が短く
なった!!」という報告があります。

1日安静にすると、体力を回復させるのに1週間かかります!

また、早期から**集中的な**リハビリテーションを実施することで改善度は変わってきます。

歩行、食事、トイレなど、
動作の獲得能力を
点数化したもの。
(91点満点)



FIM：機能的自立度評価表

安全に入院生活を送るために

リハビリテーションを行っていく上で、様々な危険性や積極的なリハビリテーションを妨げる要因が考えられます。医師と相談の上必要な配慮を取りながらリハビリテーションをすすめておりますので、ご理解下さい。

どんな危険性があるの？

転倒、転落、誤嚥性肺炎が代表的です。



転倒はどんな時におこってしまうの？

歩行練習中や階段、エレベーター、屋外の歩行中などで特に転倒の危険が高いです。万が一、転倒により骨折や打撲をした場合、積極的なリハビリテーションが行えなくなってしまうます。



**安全
対策**

リハビリスタッフが側にいない時に歩くことや、病棟外での活動を制限させていただく場合があります。

転落はどんな時に起こってしまうの？

ベッドから車いすへの移動、車いすからトイレへの移動の時に特に転落の危険が高いです。

**安全
対策**

これらの移動の制限をさせていただく場合があります。

誤嚥性肺炎はどんな時に起こってしまうの？

飲み込みの機能が低下して、誤って気管に食べ物が入ると、肺炎になることがあります。飲み込みが難しく、嚥下練習を行っている患者様は特に危険性が高いです。

**安全
対策**

食事形態や食事時の姿勢を制限させていただく場合があります。



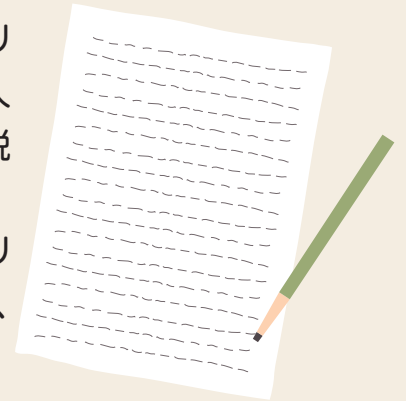
リハビリテーション実施にあたって

リハビリテーションを行っていく上で、知っておいていただきたい事項がありますので、ご理解下さい。

リハビリテーション総合実施計画書って？

当院では、ご本人・ご家族の思いを尊重しながら、月に1回「リハビリテーション総合実施計画書」というものを作成し、ご本人またはご家族へ、リハビリテーションの現状や目標についてご説明を行わせていただいております。

その他、状況に応じて、ご家族様と連携を図りながらリハビリテーションを提供して参りたいと考えております。ご不明な点、ご質問がありましたら、遠慮なくご相談下さい。



担当リハビリスタッフが不在の場合は？

担当リハビリスタッフが休みの日もリハビリテーションがあります。代替のリハビリスタッフの場合は、プログラムの内容が多少変更になることがありますが、ご了承下さい。

個人情報の取り扱いとは？

個人情報を守ります。リハビリテーションを実施する上で知り得た患者様およびそのご家族に関する情報を第三者に漏らすことはありません。また、この情報を守秘する義務はリハビリテーションが終了した後も続きます。

個人情報に関するお願い

当院のリハビリテーション部の提供するサービスの質向上や実績成果の公表の目的に、個人が特定されないことがないよう配慮した上で、リハビリテーションの実施記録を使用させていただく場合があります。同意をいただけない場合は、担当リハビリスタッフまでその旨をお伝え下さい。

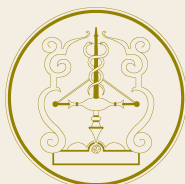


リハビリテーションを効果的に進めるためには、
患者様が積極的に取り組む必要があります。

また、ご家族の方々の協力が不可欠です。
ご家族を含め、チーム一丸となって、
リハビリテーションを頑張っていきましょう。



患者様、ご家族様自身
「こうしたい」と思う
生活の実現を!!



医療法人 光臨会

荒木脳神経外科病院 リハビリテーション部

〒733-0821 広島市西区庚午北二丁目8-7

TEL:082-272-1114 FAX:082-272-7048

[<http://www.arakihp.jp>]